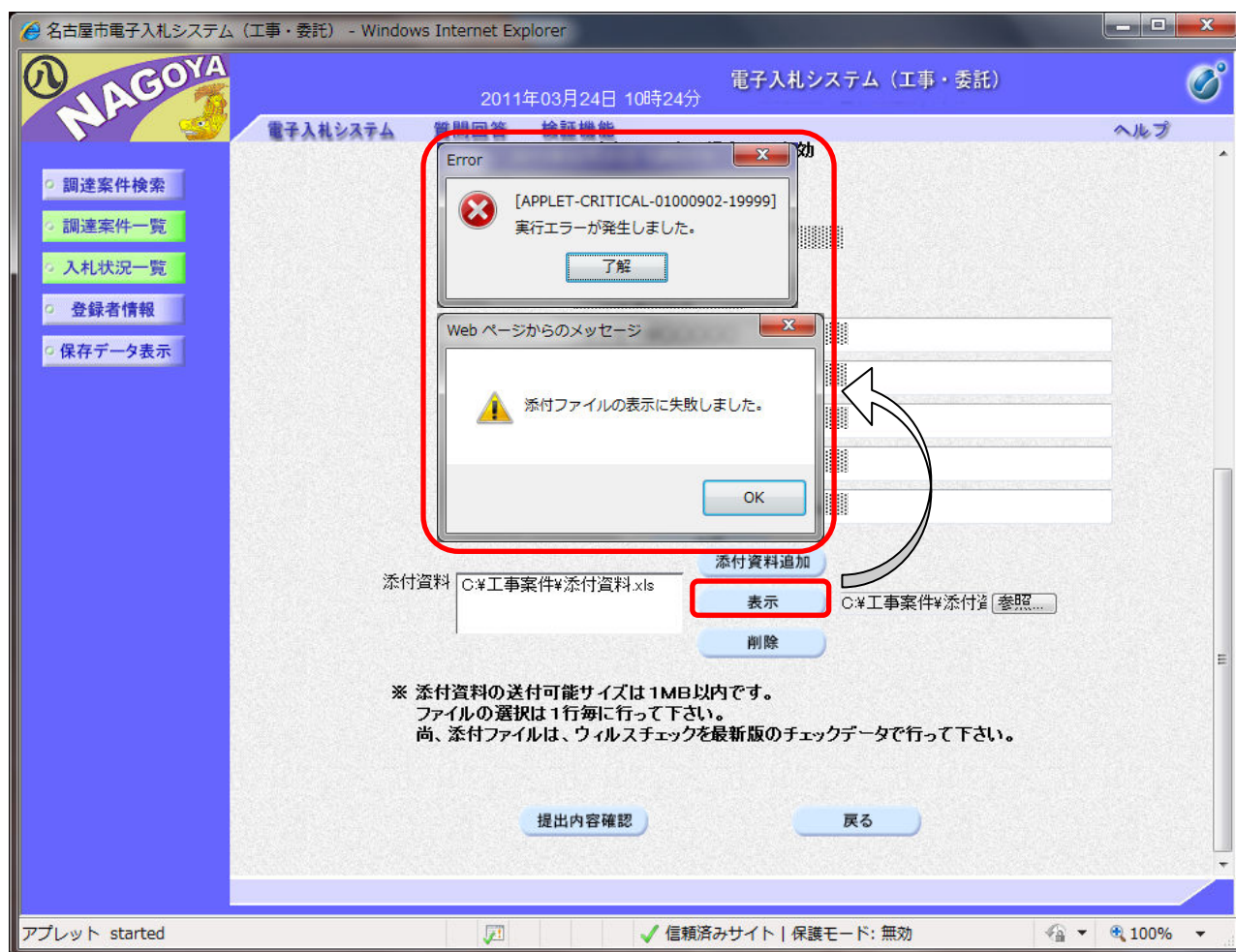


平成23年4月1日

Internet Explorer8 をインストールした PC 環境において以下の事象が発生する場合があります。
運用上の回避策について以下に示します。

【現象】

「応札者が申請書等を提出する際、添付資料の表示に失敗する」



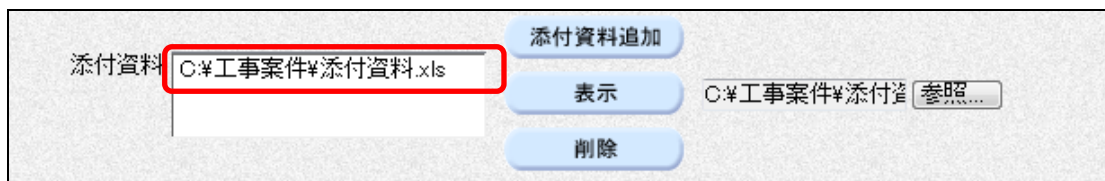
申請書等を応札者が提出する際、添付資料（Excel、Word 等）を表示ボタンで開いて中身を確認する機能があります。このとき、Internet Explorer7 以前のブラウザは正常に添付資料を開くことができますが、Internet Explorer8 ではセキュリティの強化により上図のようにエラーが発生し添付資料を開くことができません。回避策について下記の通り示します。

【運用上の回避策】

申請書等提出前に添付資料の中身を確認したい場合は、エクスプローラにて添付資料が保存されているフォルダを開き、直接そのファイルを開いて確認してください。

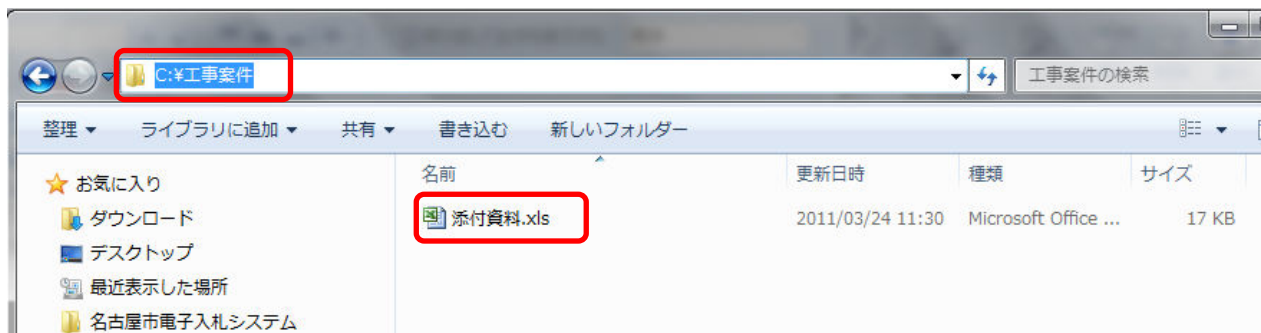
- ① 申請書提出画面で設定した添付資料の保存フォルダを確認しておきます。

(電子入札システム申請書提出画面：添付資料設定内容)

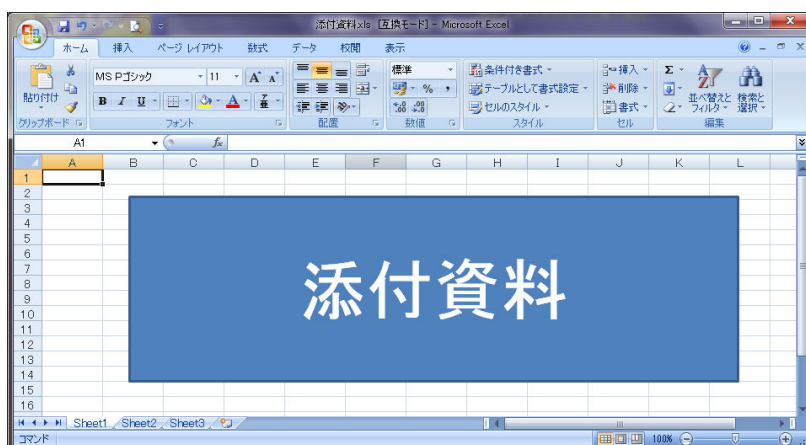


- ② エクスプローラを起動し、①で確認したフォルダまで移動するか、エクスプローラのアドレス入力欄にフォルダ名を入力して添付資料の保存フォルダを開きます。次に、ファイル一覧で添付資料ファイルをダブルクリックして開きます。

(エクスプローラ)



- ③ 添付資料ファイルの中身を確認します。添付資料に不備がない場合は、ファイルを閉じてから申請書の提出を行ってください。添付資料に不備があった場合は、資料を修正して保存しファイルを閉じてから申請書の提出を行ってください。



以上